

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

受付

5.3.17 医療法人 城南会

福祉部 小規模多機能型施設 MOMO

法人名	代表者	山根 邦夫	法人・事業所の特徴	・利用者と職員との関係作りを大切にし、馴染みのある関係が出来るように、コミュニケーションを積極的にとり、楽しく過ごせるように支援する。 又、家族の介護負担軽減に配慮し「訪問・通い・ナイト・ショートステイ」のサービスを柔軟に対応します。 ・家庭的作業や屋外活動・毎月の行事等の取り組みを行い、在宅生活が継続できるように、個々の生活リハビリに力を入れています。
事業所名	管理者	高良 清作		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	3人	1人	0人	10人	人	17人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・利用者のニーズを具体的に把握して、職員間で共有する。	・送迎時や必要に応じて家族と電話連絡を行い、休み職員にも解るように、申し送りノートに記載して、確認後各自のサインを記入する事で情報の共有が出来た。	・忙しい中、ミーティングが出来ている連絡ノートに確認後、サインして共有しているので良いと思いました。 ・利用者の情報を共有し、個々の気持ちに寄り添い、活動するという姿勢は良いと思います。又、勉強会や地域行事への参加が出来ないのは、コロナ渦で仕方無い事ですね。 ・申し送り事項は、モレ無く記録して共有する事は重要ですが、利用者や家族とのやり取りは文面だけで見る側によって解釈が異なったり、十分に理解せずに伝わる事も想定されクレームや事故につながる事もある為、記録には目を通してもらい、ミーティングで2~3日かけて全員に直接言葉で伝える。内容を理解していない場合、その場で質問をうけるよう心掛けています。	・利用者のケアの方向性の情報を、職員間で共有しながら、家族の介護負担軽減に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	・感染対策を十分に行い、引き続き施設内外の美化環境に努める。	・新型コロナウイルス感染対策に配慮しながら、個々の「～したい」と言う気持ちに寄り添い、屋外活動や個別リハ・趣味活動などの提供できた。	・包括高良が訪問すると、いつも笑顔でスタッフが対応してくれる。 ・MOMOでワクチン接種も出来て、環境も良く居心地が良いので、母はいつもニコニコです。 ・家族は事業所に入りやすいが、地域の人は入口が分かりにくいので、入りにくいと思いますが、事業所は自宅に居る様な感じで落ち着けます。 ・高い目標を掲げる事より、「当たり前の事を	・感染予防に注意して、換気や室温調整を行い、環境整備に努め、快適に過ごせていく様に努める。

			どの様に徹底して続けていくか」が大切な事だと存じます。	
C. 事業所と地域のかかわり	・感染対策を十分に行い、地域包括支援センターなどと、連携して地域の行事などに利用者と参加して、地域交流に努める。	・新型コロナウイルス対策に考慮しつつ外部研修、リモート会議などに参加する事が出来た。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・④について⇒包括高良での認知症のパネル展の際、MOMO の利用者がお花（飾り）を作ってくれたので、ありがとうございました。包括高良企画の多職種研修にも MOMO の職員の参加がありました。又、地域の連携も積極的に取り入れようとしている印象があります。</li> <li>・自治会広報誌等があれば、それに MOMO の情報を載せてもらってはどうでしょうか？</li> <li>・職員の皆さんは、とても話しやすく、相談するとすぐに対応してくれます。</li> <li>・コロナ渦の為、地域交流が出来ない状況だが、「MOMO だより」を発行しているので、地域に知られている。</li> <li>・感染の状況を踏まえて、無理のない範囲で行って下さい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員や地域包括支援センターなどと関りを持ち、地域資源を活用できているか再確認する。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・感染拡大を予防しながら、地域行事などを把握して、利用者と参加して交流する。	・新型コロナウイルス感染拡大の為、地域行事（認知症カフェ）など開催がなかった為、参加する事が、出来なかった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策を取りながら、定期的に利用者の外出の機会を作っている所が、良い活動だなと思いました。</li> <li>・利用者のコロナ感染が、心配で行事・イベント参加が難しいですね。</li> <li>・近日新型コロナは、発生件数こそ、落ち着いた時期がありましたが、第8波に入っており、死亡率は異常に高く後遺症についても問題となっています。地域の行事への参加を積極的に実行していく事は、まだ安心してできる事ではないと考えます。ほどほどの実施がよいかと存じます。</li> <li>・コロナ渦の為、地域交流が出来ない状況。「MOMO だより」発行して、地域に知られている。コロナ渦でも、ドライブ・買い物、散歩を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策を充分に行った上で、地域行事などを事前に情報収集して関係性を作る。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	・次年度は、開催日程を調整して、更に参加家族が増えるように呼びかける。	・今年度、開催日程を調整して、参加家族に呼びかけたが、新型コロナウイルス感染防止の為、運営推進会議の開催があまりできず、議事録配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回活動の写真を添付してくれているので、とても分かりやすいです。（包括：高良）</li> <li>・民生委員や包括支援センター等、外部との交流があり、色々な意見が聞けて良いと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の必要とされる為に、地域との繋がりをどのようにすべきか運営推進会議などで意見を頂く。</li> </ul>

		対応して、意見を頂くことができた。	・コロナ渦の為、直接開催だけでも、ようやく家族の参加が出来ない状況であると考えます。	
F. 事業所の 防災・災害対策	・災害時の為に避難経路や避難場所など、職員全員で再確認を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月8日（木）日中想定避難訓練実施</li> <li>・地域の避難経路や、避難場所などの確認は、新型コロナウイルス対策で行えなかつた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練は大切ですね。</li> <li>・今年度は防災訓練を行っていない？</li> <li>前年度は防災訓練を行い、消火・利用者避難誘導を行っている。</li> <li>災害の備蓄品が準備されているか不明。</li> <li>以前の事業所評価の際に、一通りは確認できていますが、その後は直接消防計画等について、見聞きする機会がなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に防災・災害対策に関心を持ち、災害時の対応マニュアルに沿って避難訓練等がスムーズに図れるように取り組む。</li> <li>又、備蓄品の確認・点検を定期的に行い整える。</li> </ul>